

取引ルール (先物・オプション取引)

先物・オプションをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってください。ご不明な点などございましたらお気軽にGMOクリック証券(コールセンター)までお問い合わせください。

口座開設条件	結建玉の上限
完全前受制	証拠金について
取引銘柄	値札について
注文方法	追加証拠金について
送付指値	不足金
取引時間	受渡日
注文時間・取引経路	決済
注文失効	税金
取引単位	

■口座開設条件

1. 100万円以上の金融資産をお持ちであること。
2. 先物・オプション取引(口座開設時の口座開設申込書と、80歳以下であること。
3. 現物取引経験が1年以上、または信用取引(先物・オプション取引)経験があること。(信用取引/先物・オプション取引の経験については詳細お問い合わせください。他社による当社での口座開設はできません。)
4. 「先物・オプション取引口座開設申込書」、「株主届(先物・オプション取引)の契約締結前交付書」、「先物取引(現貨)」、「オプション取引(現貨)」、「先物取引ルール」、及び「先物・オプション取引」の内容を熟読し、ご理解いただけること。
5. 「先物・オプション取引(口座開設申込書)」、「先物取引に関する確認書」、及び「先物・オプション取引に関する確認書」を電子的方法で審査し入れていただくこと。
6. 特約・会員ページの「お知らせ」を確認していただくこと。(追加証拠金発生時のお知らせを含め、先物・オプション取引に関する各種「お知らせ」期間中にも会員ページを常時閲覧する必要があります。)
7. 特約、当社の定める電話連絡先(電話番号)を、緊急時には電話によるご連絡を行う場合があります。
8. お客様の連絡先電話番号を正確にご登録いただくこと。
9. 当社証券口座開設済みであること。

【ご注意】
上記基準を満たしている場合であっても、審査の結果によって口座開設のご希望が認められない場合がありますのであらかじめご了承ください。また、審査の結果によって口座開設の可否が変わらず、すべて保留とさせていただきます。

■完全前受制

当社では完全前受制度を採用しています。「買付可能枚数・売却可能枚数」の範囲内で、ご注文をお受けいたします。オプション取引の買付は、「買付余力」の範囲内で実行します。「買付可能枚数・売却可能枚数」は、事前に入力していただいた証拠金の額、先物・オプション建玉の損益状況および必要証拠金額に基づき計算いたします。

■取扱銘柄

- 日経225先物取引・ミニ日経225先物取引 買建および売建 全限月
日経225オプション 買建および売建 全限月

■注文方法

【日経225先物取引、ミニ日経225先物取引】
新規注文は先物新規から、注文する「銘柄」を「限月」を選択してください。
追加注文は「建玉一覧」から、注文する「銘柄」を「限月」を選択してください。
追加注文は、注文する「銘柄」を選択してください。

取引	新規注文の場合は「新規一買」、新規売注文の場合は「新規一売」を選択してください。	
指数	選択した指数が表示されます。	
限月	選択した限月が表示されます。	
取引数量	注文数量を入力してください。1個あたりの発注上限は、それぞれの結建玉の上限の範囲内で可能です。 なお、結建玉の上限は必ず守ってください。	
送付指値条件	送付指値注文とは、市場で発生する条件となる価格をご入力ください。	
指値/成行	指値注文とは必ず注文価格をご入力ください。成行注文とは必ず成行を指定してください。	
注文方法・指値/成行	注文の内容	
寄指注文・成行	寄付	前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした成行注文です。 前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となり、後場寄付前の発注は、後場の寄付にのみ有効となります。(イブニングセッションへの引き継ぎもありません。) 送付指値注文の場合は選択できません。
引指注文・成行	引け	前引け又は後引け又はイブニングセッションの次の引けに執行されることを条件とした成行注文です。 前場寄付前に発注された引指注文は、前場の引けにのみ有効となります。(後場からイブニングセッションへも引き継ぎられません。)
寄指注文・指値	寄付	前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした指値注文です。 前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となります。(後場からイブニングセッションへも引き継ぎられません。)
引指注文・指値	引け	前引け又は後引け又はイブニングセッションの次の引けに執行されることを条件とした指値注文です。 前場寄付前に発注された引指注文は、前場の引けにのみ有効となります。(後場からイブニングセッションへも引き継ぎられません。)
指成注文・指値	指成	引けまでは指値注文として扱われ、その後約定が一部でも成立しなかった場合は、自動的に引けの成行注文となります。
有効期間	有効期間は「当日限り」又は「週末まで」を選択した場面でも、送付指値注文が市場で発生すると「当日限り」の扱いになります。その場合、当日は約定しなければ失効いたします。	
執行区分	「寄付」、「引け」、又は「指成」を選択することができます。 ※デフォルトは「なし」になります。	

【ご注意】
「当日限り」のご注文では、日中取引からイブニングセッションへ、又は、イブニングセッションから日中取引への注文の引き継ぎはございません。日中取引(引け)およびイブニングセッション(引け)時点まで注文は失効いたします。

注文の有効期間

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
日中	イブ	イブ	イブ	イブ	日中	日中
この期間のみ有効	この期間のみ有効	この期間のみ有効	この期間のみ有効	この期間のみ有効	この期間のみ有効	この期間のみ有効

週末まで この期間のみ有効

■日経225オプション

【新規注文】先物・オプション新規から、注文する「限月」、「コールまたはプット」、「行使価格」を選択してください。なお、「限月」は画面右より選択できます。
追加注文は「建玉一覧」から、注文する「限月」、「コールまたはプット」、「行使価格」を選択してください。

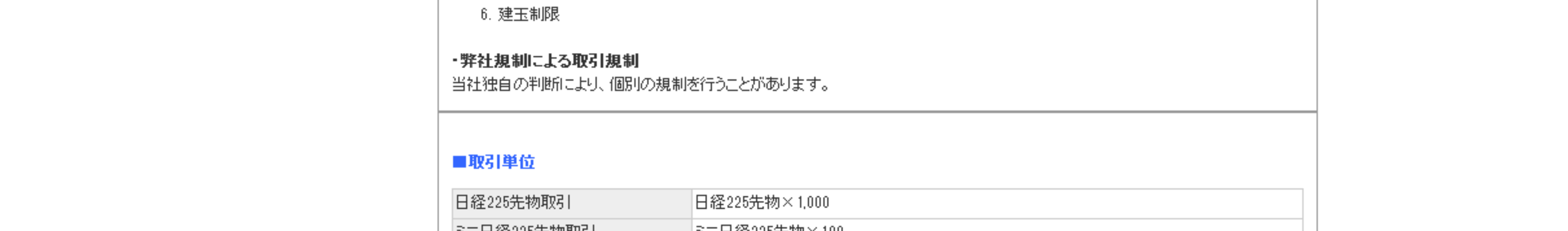
取引	新規注文の場合は「新規一買」、新規売注文の場合は「新規一売」を選択してください。	
指数	「日経225オプション」が表示されます。	
限月/CO	選択した限月、コールまたはプットが表示されます。	
行使価格	選択した行使価格が表示されます。	
取引数量	注文数量を入力してください。1個あたりの発注上限は、「新規一買」の場合は5,000枚、「新規一売」の場合は結建玉の上限の範囲内です。 なお、結建玉の上限は必ず守ってください。	
指値	送付指値をご入力ください。成行注文はできません。	
注文方法・指値/成行	注文の内容	
寄指注文・指値	寄付	前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした指値注文です。 前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となります。(イブニングセッションへの引き継ぎもありません。)
引指注文・指値	引け	前引け又は後引け又はイブニングセッションの次の引けに執行されることを条件とした指値注文です。 前場から後場、後場からイブニングセッションへの注文の引き継ぎはありません。
有効期間	有効期間は「当日限り」になっております。 ※日中取引からイブニングセッションへ、又は、イブニングセッションから日中取引への注文の引き継ぎはございません。	
執行区分	「寄付」、「引け」、又は「引け」を選択することができます。 ※デフォルトは「なし」になります。	

【ご注意】
「日経225オプション」は逆指値はできません。

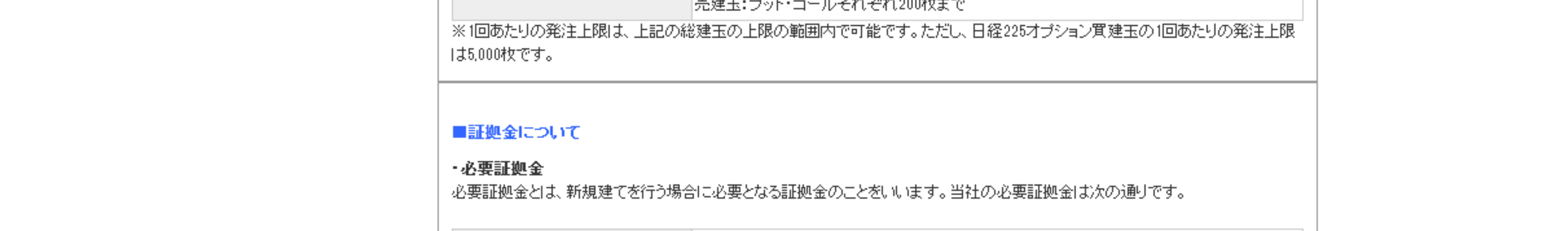
■送付指値

【送付指値注文とは】
送付指値注文とはお客様があらかじめ価格を指定し、現在の価格に到達すれば注文が市場に発注される注文方法です。当社では先物取引のみご利用いただけます。

■損失の限定



■利益の確定



■指値注文との併用で利益確定および損失限定

【ご注意】(先着順)
お客様が指定された発注価格の到着は、当社が契約した情報配信ベンダーの価格情報をもとに判定いたします。価格配信ベンダーの障害又は取引所の価格変更により、発注の処理等正常な能力ができない場合があります。また成行注文の場合、相場急変動による損失回避策として発注された発注価格と異なる価格で約定するリスクがございます。これら障害、相場の急変動による損失回避策につきましては免責事項とさせていただきますので予めご理解のうえお取引ください。

■取引時間

毎営業日の前場9:00～11:00、後場12:30～15:10、イブニングセッション16:30～20:00、(但し、取引所半休日は9:30～11:00となります。

■注文時間・取引経路

当社のホームページは原則として24時間アクセス可能です。
(但し、メンテナンス期間中は、会員ページのログイン不可、又は取引注文不可の場合があります。
注文受付時間は日中取引9:00～3:00、6:00～15:10、20:30～24:00
イブニングセッション16:15～20:00 となっております。
なお、お電話での注文受付ははらっておりません(システム障害発生時を除きます)。

【ご注意】

- ・新たな限月の取引は、日中取引は取引開始日の6:00より、イブニングセッションは16:15より注文可能となります。
- ・各限月の最終取引は、SO日の前営業日の日中取引となります。
- ・営業日の11:00から12:10までは「訂正」期間とし、取引所の処理が開始されるまで、訂正中・取引所のままの表示となります(訂正済・取消済の表示はございません)。

■注文失効

「週末までの注文で、価格の変動により買付余力がなくなった場合、約定前の注文は自動的に失効いたします。
・金融商品取引所による取引規制
金融商品取引所が取引に異常があると認める場合は、その取引がある銘柄の場合、次のような規制措置が取られることがあります。

1. 取引価格の幅小
2. 証拠金の差入日時の繰上げ
3. 証拠金額の引上げ
4. 取引(代金)の決済日前における買付受け入れ
5. 先物取引の引戻し
6. 建玉引戻

■弊社側の上取

日経225先物取引	買建玉・売建玉それぞれ5,000枚まで
ミニ日経225先物取引	買建玉・売建玉それぞれ5,000枚まで
日経225オプション	買建玉・売建玉それぞれ200枚まで

※1個あたりの発注上限は、上記の結建玉の上限の範囲内で可能です。ただし、日経225オプション買建玉の1個あたりの発注上限は5,000枚です。

■証拠金について

●必要証拠金

必要証拠金は、新規建てを行う場合に必要となる証拠金のことをいいます。当社の必要証拠金は次の通りです。

日経225先物取引	1枚につきプライス・スキャンレンジ×12
ミニ日経225先物取引	1枚につき日経225先物の1単位あたりの必要証拠金の10分の1
日経225オプション(売建)	1枚につきプライス・スキャンレンジ×12
日経225オプション(買建)	欄首受渡代金(買建代金+手数料(税込))

※「プライス・スキャンレンジ」は、過去一定期間における原資産の日々の変動幅(レンジ)に基づき、大証証券取引所が定めるSPAN(ラプラー)です(現在のレンジは「プライス・スキャンレンジ」の「変動幅」の表示ページより確認することができます)

●証拠金所要額

証拠金所要額は、お客様の建玉を維持するために必要となる証拠金の額をいいます。証拠金所要額は次の計算式により計算されます。
(買オプションと売オプションを比較して多い方の枚数)×プライス・スキャンレンジ×12+(売オプション)価値の総額-買オプション価値の総額
※但し、(売オプション)価値の総額-買オプション価値の総額がマイナスの場合はゼロとします。

■値札について

値札(いわゆる、建玉を毎日の清算指値(大証発表の清算指値)で日々評価替えし、その評価差損益を繰越させること)です。取引の場、現在の口座の含み益・含み損を毎日、評価損益を計算することにより、追証の必要があるかどうかを判断しています。

■追加証拠金について

お客様の受入証拠金の額より、高営業日引け後に値札は、お客様の受入証拠金額が証拠金所要額を下回った場合、追加証拠金(追証)として証拠金所要額と同額相当先物・オプション取引(口座)にご入金していただく必要があります。

【ご注意】

- ・追加証拠金発生時のご連絡は、会員ページのお知らせにより行います。原則として電話によるご連絡は致しませんのでご了承ください。
- ・株式取引(現物取引)/信用取引に余力がある場合は、株式取引口座からの指替手続きのみで入金は完了します。
- ・金融商品取引所から入金された現金は直接先物・オプション取引(口座)に反映されません。株式取引(口座)より指替手続きを行ってください。また、当該指替手続きが行われていない場合、先物・オプション取引(口座)に入金されたこととはなりませんのでご注意ください。
- ・お客様の株式取引(口座)による追加保証金等が発生している場合、当該株式取引(口座)への入金が優先されます。その場合、先物・オプション取引(口座)の余力を回復した上でなければ、先物・オプション取引(口座)の指替手続きができませんのでご注意ください。
- ・追加保証金の入金がない場合で、株式取引に余力がある場合は、お客様の任意で現金の指替を行います。
- ・本ご注意は、次の■不足金の場合にも適用されます。

【追証の期日】
追証発生日の翌営業日の正午まで

【追証の期日を超過した場合】
追証発生日の翌営業日の午後以降、お客様の先物・オプション取引(口座)の建玉のすべてを任意決済させていただきます。任意決済を行った際の手数料は、次の通りとなります(すべて税込)。
日経225先物・取引(全額)0.0105% (最低手数料なし)
ミニ日経225先物・取引(全額)0.0105% (最低手数料なし)
オプション(約定代金の0.06% (最低手数料0.001円))

■不足金

建玉の発生による損益相当額がお客様の先物・オプション(口座)の余力に達しない場合、不足金が発生し、当該決済の受渡日(決済が行った日の翌営業日)までにご入金していただく必要があります。受入済みの不足金の入金がない場合、当社の任意によるお客様の先物・オプション取引(口座)の指替手続きを行います。お客様の株式取引(口座)に不足金を充当するに十分な余力がない場合、お客様先物・オプション取引(口座)の場合は、不足金の解消に必要となる期間より、次の順序によりお客様の建玉、順次に保残を任意決済させていただきます。

1. 信用取引による建玉(任意決済手数料は、取引(全額)0.0105%)
2. 現物取引による保残玉(任意決済手数料は、取引(全額)0.0105%)

■受渡日

日経225先物取引、ミニ日経225先物取引及び日経225オプション取引の受渡日は、転売・買戻しを行った日の翌営業日です。したがって、イブニングセッションの受渡日は、転売・買戻しを行った日の翌々営業日となります。

■決済

【日経225先物取引、ミニ日経225先物取引】
下記の2つの決済方法があります。

1. 取引売戻による決済
取引売戻日までに、買建玉の場合は引戻、売建玉の場合は買戻をすることで決済する方法です。
2. 特約非清算指値(SOI)による決済
最終取引日までに決済されなかった建玉は、最終取引日の翌営業日に算出される特約非清算指値(SOI)により決済が行われます。SOIとは、取引最終日の翌日の特約非清算指値(各銘柄の相場)に基づいて算出される指値のことです。
● 売建玉の場合: 決済代金 = (最終指値 - SOI) × 建玉量 × 乗数 + (手数料 + 消費税)
● 買建玉の場合: 決済代金 = (SOI - 建玉価格) × 建玉量 × 乗数 + (手数料 + 消費税)
● 日経225先物取引の乗数は1,000、ミニ日経225先物取引の乗数は100となります。

【日経225オプション取引】
1. 取引売戻による決済
取引最終日までご入力される決済方法で、買戻は転売・売戻により取引代金を受渡することで済みます。

2. 指替による決済
取引(最終)日までに売戻が実行できなかった建玉は、取引(最終)日の翌日において自動的に指替が実行されます。建玉の指替行使も引戻は指替行使が、SOI値<指替行使価格<以下の大小の関係によって決まります。

○アットザマネー(SOI値<指替行使価格の場合)
オプションは自動決済します。
オプションの自動清算額(引戻手数料(税込))はわかりません。

○アットザマネー(コールでSOI値<指替行使価格、プットでSOI値<指替行使価格の場合)
オプションは自動決済します。
【ご注意】
オプションの自動清算額(引戻手数料(税込))はわかりません。
○アットザマネー(コールでSOI値>指替行使価格、プットでSOI値>指替行使価格の場合)
オプションの建玉は自動行使されます。

買戻の場合 SOI値と指替行使価格との差額に相当する額から手数料を引いた金額が受取代金となります。
コールオプション
(SOI値-買建玉の指替行使価格)×数量×1,000-(手数料+消費税)=受取代金
(買建玉の指替行使価格-SOI値)×数量×1,000-(手数料+消費税)=受取代金
【ご注意】
指替行使価格<SOI値の場合、SOI値と指替行使価格との差額がマイナスとなる場合、当該マイナスの額が引かれます。

売戻の場合 SOI値と指替行使価格との差額に相当する額に引いた手数料を加えた金額を支払います。ただし、当該SOI値<SOI値<指替行使価格の場合、SOI値と指替行使価格との差額に相当する額から手数料を引いた場合のみ、売建玉を保有するお客様に該当します。

コールオプション
(SOI値-買建玉の指替行使価格)×数量×1,000+(手数料+消費税)=支払代金
プットオプション
(買建玉の指替行使価格-SOI値)×数量×1,000+(手数料+消費税)=支払代金

■税金

【課税方法】
申告分離課税

【損益通算】
有価証券先物取引、有価証券指値等先物取引、有価証券オプション取引に係る売買差益(差金決済による売買差益に限定)及び商品先物取引(商品先物)の受渡日による損益(引戻)に係る売買差益との通算が可能です。
※現物取引及び信用取引の戻差損益や外国為替証拠金取引の戻差損益と通算することとはできませんのでご注意ください。

【課税方法】
申告分離課税

【税率】
20% (国税15% + 地方税5%)

【損失の繰越】
平成18年以降の決算により生じた損失の繰越のうち、その年に認められない金額については、翌年以降3年間にわたり、繰越控除されます。

変更履歴
2018年10月11日 イブニングセッション取引(時間延長に基づく変更)
取引時間
・注文時間・取引経路
[先物・オプション取引ルール](#)

2018年9月1日 結建玉上限の変更
・結建玉の上限
[先物・オプション取引ルール](#)

2018年4月18日 約辞書の電子化に基づく変更
・口座開設条件
[先物・オプション取引ルール](#)

2018年1月1日 送付指値注文開始による変更
・注文方法
・送付指値
[先物・オプション取引ルール](#)

2017年12月1日 社名変更による変更
・完全前受制
[先物・オプション取引ルール](#)

2017年12月1日 イブニングセッション開始による変更
・注文方法
・注文時間・取引経路
・注文失効
・結建玉の上限
・値札について
・追加証拠金について
・決済
[先物・オプション取引ルール](#)

2017年9月18日 金融商品取引法の完全施行による変更
・口座開設条件
・注文失効
[先物・オプション取引ルール](#)